

東成支店長が海外行政職員の研修会で講演 ～ 信用金庫と中小企業金融について解説 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、2月13日、公益財団法人太平洋人材交流センター主催の、海外9カ国の行政職員に対する研修において、東成支店長（阪井誠一郎）が中小企業金融について講演しました。

本研修は、東成区役所と当金庫の東成支店・深江橋支店が地域課題の解決に向けた連携協定を締結していることから、麻野篤東成区長の講演要請を受け、協力したものです。

当日は、麻野区長の講演に続き、阪井支店長が当金庫の概要紹介のあと、「中小企業金融では社長と向き合い、現場に赴き、工場や従業員を見ることが大事なポイントです」と事業性評価の重要性を解説しました。

続く質疑応答では、出資金や審査基準などについて活発な意見交換が行われ、有意義な研修となりました。

最後に「地元企業が元気になれば地域全体が活性化する、そのお手伝いを金融面から行うのが地域金融機関である信用金庫の務めです。我々は地域の皆さんと一緒に発展を目指しています。」と締めくくりました。

記

1. 日 時 平成30年2月13日（火） 10:00～12:00
2. 場 所 大阪市東成区役所（大阪市東成区大今里西2-8-4）
3. 講演内容
 - ・「市区町村の中小企業支援について」
講演者：麻野 篤・東成区長
 - ・「信用金庫と中小企業金融について」
講演者：阪井 誠一郎・大阪シティ信用金庫 東成支店長
4. 対象者 海外9カ国の中小企業の発展・振興に従事する行政職員
アフガニスタン、アゼルバイジャン、エチオピア、フィジー、リベリア、メキシコ、ルワンダ、スーダン、チュニジア（9カ国・9名）
5. 主 催 公益財団法人 太平洋人材交流センター（PREX）



研修会の様子

以 上